

# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 一般県道 瀬野呉線 交通安全施設事業に伴う測量設計業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 道路 構造物基礎

ボーリング名	Bor. No. 1	調査位置	広島県安芸郡熊野町新宮	北 緯	34° 22′ 7.50″
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	2020年 7月 20日 ~ 2020年 7月 22日	東 経	132° 36′ 57.60″
調査業者名		主任技師		現 場 代 理 人	
孔 口 標 高	T. P. 197.97m	角 度		コ ー デ ー 定 者	
総 削 孔 長	7.00m	地 盤 勾 配		ボ ー リ ン グ 責 任 者	
		使 用 機 種	試 錐 機 東邦D-1B	エ ン ジ ン	ヤンマー-NFD-12
				ポ ンプ	東邦BG-3C

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	現 場 土 質 名 (模 様)	現 場 土 質 名	地 盤 材 料 の 工 学 的 分 類	色 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	地 質 時 代 名	記 事	孔 内 水 位 / 測 定 月 日	標 準 貫 入 試 験					試 料 採 取 深 度 (m)	試 料 採 取 方 法	室 内 試 験 位 置	削 孔 月 日
												N 値	深 度 (m)	100mm ぐ っ と の 打 撃 回 数	打 撃 ぐ っ と の 貫 入 量	50 回 の 貫 入 量				
1	196.52	1.45		礫混り砂		暗茶	rd2			深度0.00~0.15m間、中~粗粒砂。深度0.15~0.20m間はコンクリート基礎で、以深は鈎等の廃材や、φ20~40mm程度の角礫を混入する中~粗粒砂主体。	07.22 2.70	1.15	2	5	9	300				7/20
2	194.97	3.00		玉石混り砂礫		褐灰	rd3			L=30~50mm前後の玉石およびφ20~30mm程度の円~角礫を混入し、玉石・礫間は細粒分を少量混入する中~粗粒砂で充填される。		2.15	11	10	27	300				
3	194.23	3.75		玉石混り砂礫		褐灰	rd4			同上。深度が増すにつれ礫径が大となる。		3.15	12	11	27	50	280			
4				玉石混り砂礫						深度3.80m付近にL=250mm、深度4.60m付近にL=120mm、深度5.60m付近にL=120mm、深度6.70m付近にL=150mmの転石を混入し、L=40~60mm内外の玉石を点在する。基質は、φ20~30mm程度の角礫を混入し細粒分を少量含む細~粗粒砂である。		4.20	20	30	50	200				
5				玉石混り砂礫		褐灰	rd4					5.15	16	14	20	50	300			
6				玉石混り砂礫								6.15	50	50	50	90				7/21
7	190.97	7.00		玉石混り砂礫								7.00	50	50	50	20	20			7/22